

JCHO中京病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	白内障術後屈折の予測精度向上に関する研究 —眼内レンズ度数計算式(SRK/T式)の改良— —多施設共同研究— -2023006
当院の研究責任者 (所属)	加賀 達志 (中京病院 眼科診療部長)
本研究の目的	前眼部OCT(CASIA2,TOMEY社)によって取得された多様なパラメータからSRK/T式の予測精度向上につながるパラメータを同定すること、さらにはSRK/T式の改良により白内障手術における術後屈折の予測精度向上を試みること。
調査データ 該当期間	2015年4月1日から2025年5月15日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 20歳以上で後天的に白内障を発症し、白内障手術の適応となった患者さま。 ●利用する情報 ・手術前の眼球生体計測値(眼軸長、角膜形状、水晶体位置および形状) ・術後の眼屈折度数
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本研究は愛知淑徳大学と名古屋アイクリニックとの多施設共同研究です。当院以外の共同研究施設でデータ解析を実施する場合、個人を直ちに判別できる情報の持ち出しは行わず、個人が特定されないよう厳重に管理・保管いたします。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会・研究論文で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151(代表) 担当者:眼科診療部長 加賀 達志
備考	研究への協力を希望されない場合は、当院受付までその旨をお申し出ください。それによって治療に不利益が生じることはありません。

当院で行っている臨床研究について

当院では、医療の質を高めるために臨床研究を行い、国内外の学会で報告、論文発表などを積極的に行っています。通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を取得し実施をします。臨床研究のうち、患者様への侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いる研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者様のお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされています。このような手法を「オプトアウト」と言います。当院においてオプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。

この研究は、当院において既に管理している患者様のデータを使用させていただくものです。また、この研究を国内外の学会で報告したり論文に発表したりすることがあります。その場合個人が特定されない方法でデータの処理を行います。なお、研究への協力を希望されない場合は、当院受付までその旨をお申し出ください。それによって治療に不利益が生じることはありません。

研究課題名：	白内障術後屈折の予測精度向上に関する研究 一眼内レンズ度数計算式（SRK/T 式）の改良— —多施設共同研究—
当院での研究責任者	小島 隆司
研究目的	前眼部 OCT（CASIA2, Tomey 社）によって取得された多様なパラメータから SRK/T 式の予測精度向上につながるパラメータを同定すること、さらには SRK/T 式の改良により白内障手術における術後屈折の予測精度向上を試みることに。
対象患者様	2015 年 4 月 1 日から 2025 年 5 月 15 日まで に、20 歳以上で後天的に白内障を発症し、白内障手術の適応となった患者さま。
利用する情報	・手術前の眼球生体計測値（眼軸長、角膜形状、水晶体位置および形状） ・術後の眼屈折度数
試料/情報の多施設への提供	本研究は愛知淑徳大学および JCHO 中京病院眼科との多施設共同研究です。個人を特定出来る情報を削除したデータを愛知淑徳大学および JCHO 中京病院眼科へ提供し、研究に用います。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会・研究論文で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	0120-758-0490 名古屋アイクリニック 院長 中村友昭